

次の質問に移ります。

令和9年度に迎える市制施行90周年に向けての検討についてです。

市制施行90周年事業について、この節目を単なる記念行事に終わらせるのではなく、市民が自分たちの町の記念日と実感できる取組にしていくことが重要だと考えます。

さきの9月議会でも質問されていきましたので、先ほどのDX、AIで要約してみました。

藤田誠一議員からは、市民協働を基盤に具体的な方針、広報、連携、記念事業を整えて、太鼓台統一寄せの開催を通じて、次の100周年に向けて、持続的な発展につなげるべきだと問いかけられました。

渡辺高博議員からも、単なる記念行事に終わらせず、市民参画とブランド戦略を軸に、100周年へつながる持続的なまちづくりの契機とするべきだと市の方針を問われました。

理事者からの答弁では、簡潔にまとめますと、広報強化、交流都市との連携、記念冊子発刊、太鼓台統一寄せの検討を柱に、市民参加型で、未来につなぐ周年事業を構築し、100周年への布石とするという答弁でした。

そこで改めてお伺いします。

市民が主体となり、市制施行90周年を自分たちの町の記念日と感じられるように、市民発案による催しを前年度からプレ事業として実施し、市が伴走支援する仕組みを検討していただき、管理施設の占用許可や使用料の減免などを通じて応援し、冠事業として市民の機運醸成を図ることです。

市民プールのナイトプール、マルシェや歩行者天国など、支援があることで実現する、楽しくわくわくする催しが可能になると考えます。

また、市民の期待が大きい太鼓台統一寄せについては、さきの議会でも期待も大きいものと考えておりますことから、各地区太鼓台運営委員会・協議会と意見交換をしながら、できることを協議してまいりたいと考えておりますと答弁されました。

過去の周年事業でも開催された実績がありますが、50周年では、河川敷で市内太鼓台の統一寄せが開催され、プレに当たる前年には、駅前通りで、川西と上部地区の統一寄せが開催され、にぎわいました。

80周年では、10月15日に駅周辺での統一寄せが計画されましたが、川西・川東・大生院地区のみの参加となり、上部地区は調整がかなわなかったと伺っています。

そこでプレ開催も含め、早い段階から各地区太鼓台運営委員会・協議会と意見交換を行い、実現に向けて取り組んでいただきたいと思いますと思いますが、御所見をお伺いします。

○議長（田窪秀道） 答弁を求めます。加地企画部長。

○企画部長（加地和弘）（登壇）

市制施行90周年についてお答えいたします。

市民の発案による催しを前年度からプレ事業として実施すること及び施設利用に係る占用許可、減免等の取扱いについてでございます。

周年事業は、本市発展の礎を築いた先人の偉業や、脈々と受け継がれてきた伝統や文化、本市の魅力を多くの市民に再認識していただく契機であると考えております。

周年事業の実施に当たっては、市民の機運醸成に向けた取組が重要であると認識しており、今年度中に設置を予定している周年事業を検討す

るための庁内横断的なプロジェクトチームにおいて、市民発案によるプレ事業や伴走支援、冠事業及び施設の占用許可、使用料の減免についても検討してまいりたいと考えております。

○議長（田窪秀道） 藤田経済部長。

○経済部長（藤田清純）（登壇）

太鼓台統一寄せについてお答えいたします。

太鼓台統一寄せにつきましては、非常に魅力的なイベントであると考えておりますが、実施には多くの課題があることも認識しております。

太鼓台統一寄せの開催につきましては、先ほど企画部長が答弁いたしました。プレ開催も含め、プロジェクトチームにおいて検討したいと考えております。

その内容も踏まえながら、各地区太鼓台運営委員会・協議会との意見交換を行ってまいります。

○議長（田窪秀道） 再質問はありますか。合田晋一郎議員。

○11番（合田晋一郎）（登壇）

今年度中から検討に入れられるということで大変期待しております。

また、市長も御尽力された新浜レオンさんとか、また水樹奈々さん、若い方からもいろんな企画が出てこようかと思えます。

また、大府市とかの周年事業を見ていると、いろんな補助メニュー、国からの補助メニューも活用して、いろんな魅力的な事業を展開されていますので、なかなか一般財源だけでは難しいと思えますので、そういったものを活用しながら、いろんな形で取り組んでいただければと思います。

またこの前、金栄ドリームツリーの点灯式に市長もお見えになっていたと思うんですが、今回39回目ということなんです。

サンキュー、感謝という形で、次回の40回を迎えるに当たって、それを祝う形で、機運を盛り上げるような趣向を凝らした形での催しを実施されていました。

そのような形で、ぜひ再来年に迎える市制施行90周年に向けても同じように市民の皆さんと気持ちを一つにできるような、わくわくする取組が展開されることを期待して質問を終わります。

ありがとうございました。